

このたびは最先端の音響技術搭載のオートサウンドシステム MS-1 をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

- 本機の機能を十分に発揮させ効果的にご利用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

本商品はインピーダンスが2Ω以下のスピーカーを使用した一部車種のカーステレオには対応しておりません。
2Ω以下のスピーカーを接続しますと本機が破損する事があります。
また特殊な周波数特性を持ったカーステレオでは機能が正常に発揮できない場合がありますのでご注意ください。

1. 主な特長

- 1) 純正カーステレオのスピーカーに防振や吸音などの加工処理をすることなく重低音の再生が可能になります。(SRS TruBass® 機能)
- 2) スピーカーを追加することなく音場定位を「足もとからフロントウィンドウ」付近まで連続的にコントロールすることができ、さらに楽器一つ一つの輪郭やボーカル・セリフの明瞭度が向上するなど生々しい臨場感を再現します。(SRS FOCUS™ 機能)
- 3) SRS CS Auto™ デコーダー搭載により各種エンコード信号(Lt, Rt)から4.1チャンネル信号を出力します。外部アンプを追加することにより大迫力に満ちた本格的なシアターシステムを容易に構築できます。(※MS-1CSのみ)
- 4) 4チャンネルパワーアンプ内蔵により、純正ステレオの4スピーカーで「5チャンネルサラウンド(ファントムセンター動作)再生」をはじめ、リアスピーカーの「2チャンネルサラウンド再生」(※MS-1CSのみ)、またフロントスピーカーによる音楽専用「前方定位再生」など多彩な音場再現に対応します。
- 5) 取付上の簡易化を計るため本体アンプ部とリモコンユニット部を分離、さらにアナログ感覚で最適な動作を瞬時に選択できるように配慮しました。

2. 安全に正しくお使いいただくために

本機を安全に正しく取り付けいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな記号表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

- 表示記号の意味・・・
 - ⚠ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
 - ⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
 - ❗ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 使用上のご注意

⚠ 警告

- 本機を分解したり、改造しない…
事故や火災、感電の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起きたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店または最寄の弊社代理店に相談する。
- ヒューズを交換するときは必ず規定容量のヒューズを使用する…
- 本機はDC12V車専用です。
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しない…
火災や事故の原因となります。
- 配線作業中は、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す…
ショート事故による感電や怪我の原因になります。
- 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認の上これらと干渉や接触することがないように注意する…
パイプ類などの破損により、火災や故障などの原因になります。

⚠ 注意

- 本機を車載用として以外には使用しない…
感電や怪我の原因となることがあります。
- コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する…
コード類が車体部分との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。
- 車体に穴を開けてコード類を配線するときは、絶縁グロメットを使用する…
- 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、ほこりの多いところへは取り付けしない…
本機に水や湿気、ほこりが混入すると発煙や発火の原因となることがあります。
- 振動の多いところなど、しっかり固定できないところには取り付けない…
外れて事故や怪我の原因となることがあります。
- 本機の電源端子をバッテリーに直接接続する場合はAWG14以上のコードを使用する…
指定容量以下のコードを使用しますと電流容量をオーバーし、火災や感電の原因となることがあります。
- 本機の電源端子をバッテリーに直接接続する場合はバッテリー端子近傍に必ず保護用フューズ又はブレーカー(15A)を取り付ける…
- 車体やネジ部分、シートレールなどの可動部に配線をはさみ込まない…
断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

3. 取り付け、取り扱い上のご注意

- 1) 取り付け上のご注意
 - 本機の性能を十分に発揮させお楽しみいただくため専門店での取り付けをお勧めいたします。
 - 車への取り付けは十字穴付きセルフタッピングネジを使用し、しっかり固定します。
 - 本機は作動中、発熱しますので取り付け、配線には高熱・発熱(特にヒーターダクト)付近はさけ、空気の流通が良く水のかからない場所を選んで取り付けてください。
- 2) 取り扱い上のご注意
 - エンジンを切って長時間ご使用になりますとバッテリーあがりの原因になりますのでご注意ください。

4. 取り付け方

